

公 表 日

令和 2年 8月 7日

随意契約結果及び契約の内容

工事の名称	令和2年度 筑後川水系日田管内緊急対応（その1）工事
工事概要	別紙のとおり
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 筑後川河川事務所長 松木 洋忠 久留米市高野1丁目2番1号
契約年月日	令和 2年 8月 7日
契約業者名	河津建設（株）
契約業者の住所	大分県日田市三芳小湊町151番地
契約金額	102,080,000円（税込み）
予定価格	102,179,000円（税込み）
随意契約によることとした理由	別紙のとおり （※随意契約理由書を添付すること。）
工事場所	日田出張所管内
工種区分	維持修繕工事
工事期間（自）	令和 2年 8月 8日
工事期間（至）	令和 3年 3月31日
備考	入札情報サービス（PPI） （ http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Koji/Keika/Search.aspx ） にアクセスし、発注機関及び工事名を入力して検索することにより、契約過程に関する情報を閲覧可能である。

随意契約理由書

1. 工 事 名 : 令和2年度 筑後川水系日田管内緊急対応（その1）工事

2. 履 行 場 所 : 日田出張所管内

3. 随意契約の相手方 : 名称 河津建設（株）
住所 大分県日田市三芳小淵町151
電話 0973-23-8173

4. 随意契約適用法令 : 会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令102条の4第3号

5. 当該工事の目的及び随意契約に付する理由

1) 当該工事の目的・内容

本工事は、日田管内の河川区域において令和2年7月5日からの梅雨前線出水により土砂等の流下物が河道内に堆積したため緊急対応を行うものである。

2) 随意契約に付する理由

本件は、防災時に発生する事態に対し緊急かつ適切に対処し、被害の拡大防止に資することが重要である。

河津建設（株）は、このような緊急事態の対応を目的に、必要な組織及び建設機械並びに資材、労力の確保及び動員に関する「災害時等応急対策工事及び洪水時等河川巡視に関する基本協定」を締結しており、本件の履行にあたって知識、経験、技術力を十分有しているものと判断できる。

以上のことから本件を円滑に遂行するためには河津建設（株）が唯一の契約相手と判断するものである。

このため本件は、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令102条の4第3号により、河津建設（株）と随意契約を締結するものである。

（随意契約理由書作成者）

筑後川河川事務所 管理課長